

令和2年度

事業計画書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人新潟市スポーツ協会

令和2年度 施策の方針

公益財団法人 新潟市スポーツ協会

I はじめに

元号が平成から令和に変わり、新たな時代がスタートしました。

平成のスポーツ界は、少子化と子供のスポーツ離れによる影響で、低年齢層の競技者不足が進み、団体競技においてはチームが存続できなくなる問題が起きました。

また、度重なるスポーツ選手の不祥事、繰り返される指導者、権力者によるパワハラ、セクハラなど、スポーツ界に多くの課題と暗い影を残しました。

令和は、こうしたスポーツ界の抱える課題に真摯に向き合い、問題解決することで失った信頼を取り戻し、次代を担う子供たちが、安心してスポーツに親しめる仕組みを作っていかなければなりません。私たちはその責務を負っています。

一方、昨年はラグビーワールドカップの開催で、日本中が興奮の渦に包まれ、「にわかファン」などという流行語まで生まれた明るい話題もありました。

本市においても秋葉区出身の「笑わない男」稲垣啓太選手の活躍で、大きな感動と夢を与えていただき、改めてスポーツの持つ力と価値を実感させられました。

そして今年はいよいよ東京で2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。

世界中からやってくるトップアスリートの熱い戦いに、多くの人々が興奮と感動を覚えることになるでしょう。そこに稲垣選手のように、私たちにとって身近な選手、新潟市出身の選手が出場していたら、応援にも熱が入り、オリンピックに興味のなかった方も関心を示す「にわかオリンピックファン」がたくさん生まれるはずです。

本協会が将来構想の中で掲げた重点目標である「選手強化」。

「新潟からオリンピック選手を輩出する」という夢をかなえるため、平成28年度から始められた「にいがたスーパージュニア育成事業（柔道・ボクシング・バドミントン）」も4年が経過し、その成果が徐々に表れ、全国で活躍する選手も育ってきました。

残念ながら今年のオリンピック出場には手が届きませんでした。次の目標に向け、強化事業の内容を検証し、中、長期的な視点に立った計画的、効果的なジュニア選手の育成・強化を図ってまいります。

併せて、優秀選手の県外流出や指導者不足、練習環境の不備、さらにUターン選手の受け入れ先不足などの課題にも、皆様と共に知恵を出しながら、問題解決に取り組んでまいります。

また、重点目標の2つ目、「スポーツの普及振興」は、多くの子供たちからスポーツに親しんでもらうため、新たな試みとして、スポーツをしていない子供やその保護者を対象にした体験教室や講習会を実施することにいたしました。

スポーツのすそ野を広げることは、ジュニア選手のレベルアップにつながり、オリンピック選手の誕生に結び付く両輪だと考えます。

さらに3つ目の重点目標である「組織基盤の確立」では、正規職員を1名増員し、新規事業に取り組むとともに、財源確保のため賛助会員の拡大を図ってまいります。

今後も、スポーツの普及振興、ジュニア選手の育成・強化、そして健康寿命の延伸と、スポーツを通じた人づくり、街づくりに取り組んでいますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

令和元年10月
＜スポーツ少年団交流事業＞
たすきリレー10kmマラソン
参加チーム



(清掃活動後の集合写真)

II 事業の推進施策

1 市民スポーツ活動の普及・振興

- (1) 多様化するスポーツニーズに対応し、競技の普及・振興を図るため「春季・秋季市民総合体育祭」「市民サッカー大会」や冬季間の運動不足の解消を図るために実施している「市民綱引き大会」等を開催するとともに加盟競技団体および区スポーツ協会と連携して事業の拡大を図る。
- (2) 種目別団体が開催する主要大会への共催・後援事業として支援する。
- (3) 指導者研修会を開催し、指導者の資質の向上を図るとともに関係機関と協力してジュニア層の活動団体組織の整備強化を図り、地域に根ざしたスポーツ少年団およびジュニアスポーツクラブの活動を支援する。
- (4) 子どものスポーツ離れに対応するため、スポーツをしていない幼児・学童、その保護者対象とした教室、講習会等を行い、スポーツ人口の拡大を図る。
- (5) 「健康・体力づくりのつどい」を開催し、スポーツを通じて「健康で明るい市民の育成」に努めるとともにスポーツ少年団対抗たすきリレーマラソンの開催によりスポーツ少年団同士の交流を促進する。
- (6) 競技団体が行う国際スポーツ交流事業に支援し、交流を促進する。
- (7) 本市出身のトップアスリートを活用し、市民に夢や感動を与えられるような事業を展開し、「みるスポーツ」・「支えるスポーツ」の推進を図る。

2 競技水準の向上

- (1) 次代を担うジュニア選手の育成・強化を図るため、加盟競技団体が行う全国・国際水準を目指す選手の養成に対し継続して助成・支援する。
- (2) 2022年の北京冬季五輪やパリ、ロサンゼルス五輪に向けて、本市から日の丸をつけて活躍する選手の育成や競技力の向上を目指す新潟市で育ち、中央で活躍後、新潟に戻りジュニアの育成「にいがたスーパージュニア育成事業」について、内容を精査し中・長期的、計画的な事業を図る。
- (3) 顕著な成績をおさめたジュニア選手優秀競技者表彰を行い、その栄誉を讃えさらなる活躍を期待する。また、年間を通じて最も活躍し、話題を提供した選手または団体に対してスポーツグランプリ表彰を行い、オリンピック、国体等で盛り上がったスポーツ熱を継続するとともにスポーツの社会的地位向上を図る。

令和元年7月

〈にいがたスーパージュニア育成事業〉

JR 東日本女子柔道部 技術講習会

福見友子ヘッドコーチら選手16名による指導



(参加者：園児～中学生300人)

3 組織・財政基盤の確立

- (1) 公益財団法人として一層のスポーツ振興ならびに社会的信頼の確立を図る。また、自立化に向け策定した「将来構想」の実現のため、実施計画に基づき、具体的な事業に取り組む。
- (2) 政令指定都市スポーツ協会として、安定した財団の運営を図るとともに区スポーツ協会の組織充実・発展に努める。
- (3) 財政基盤の安定を図るため、
 - ①基本財産の安定かつ有効的な運用に努める。
 - ②賛助会員の新規獲得に努める。
 - ③自主財源の確保に向けた事業を推進する。
- (4) 加盟団体および区スポーツ協会の支援を行い、組織基盤の整備・強化に努める。
- (5) 広報活動として広報紙「躍動」を発刊するほか、ホームページを活用して、本会のPRに努めるとともに関係機関との連携を図る。

Ⅲ 公益目的事業(公1)

1 講習会・研修会事業 (予算額：730,000円)

市民が運動を通して健康づくりに関する取り組みの一助とするとともに機運の醸成のほか本市の競技力向上に向けてスポーツ人口の増大や底辺の拡大を図るなど競技種目指導者の育成を行う。

(1) 市民スポーツ講習会

市民を対象に、スポーツ教室を開催し健康づくりの一助とするとともに、健康・体力づくりの機運醸成を図る。

- ・開催日：令和3年3月中旬
- ・開催場所：新潟市内体育施設
- ・参加対象者：市民
- ・参加見込数：150人

(2) スポーツ指導者研修会

県内外より専門家を招へいすることで、スポーツ指導者の資質向上を図るとともに競技力向上を目指す。

- ・開催日：令和3年3月中旬
- ・開催場所：新潟市内体育施設
- ・参加対象者：スポーツ指導者および指導者を目指す学生等
- ・参加募集数：100人

(3) 体験会等推進事業(新規事業)

スポーツの普及振興を目的に、多くの子供たちからスポーツに親んでもらうため、気軽に参加できる体験教室等を通じて、子どもやその保護者に身体を動かす楽しさを伝えることにより、スポーツの裾野を広げることを目的に実施する。

- ・開催日：通年
- ・実施団体：加盟競技団体
- ・開催場所：新潟市内体育施設等
- ・参加対象者：幼児から小学生

2 主催・共催事業(スポーツ大会等) (予算額：3,704,000円)

当協会および新潟市、加盟団体、各実行委員会が主催・共催となり、スポーツを通して市民の健康増進と競技水準の向上を図ることを目的に、市内の体育施設にて各種スポーツ大会を開催する。

(1) 第56回市民総合体育祭

スポーツを通して市民の健康増進と競技力の向上を目的に、主管する加盟競技団体へ運営の助成を行い、各種目別のスポーツ大会を開催する。

- ・参加競技数：春季26競技、秋季32競技 (令和元年度実績)
- ・開催期間：春季4月～6月、秋季8月～令和3年3月
- ・開催場所：新潟市内体育施設 他
- ・参加対象者：市民
- ・参加見込数：17,000人

(2) 第20回市民サッカー大会

サッカー大会の開催を通して、市民の一層の健康づくりとスポーツ振興を図る。

- ・開催期間：6月7日～7月18日
- ・開催場所：新潟市陸上競技場 他
- ・参加対象者：市民
- ・参加見込数：1,200人

(3) 新潟しんきんカップ 第32回市民綱引き大会

冬期間の運動不足解消と綱引きの普及・振興を目的に、地域スポーツの振興と市民相互の親睦を図る。

- ・開催日：令和3年2月21日
- ・開催場所：新潟市鳥屋野総合体育館
- ・参加対象者：市民
- ・参加見込数：800人

(4) 市民親善ゴルフ大会

生涯スポーツの一環として、ゴルフを通して市民の健康増進および参加者相互の親睦を図る。

- ・開催日：7月11日
- ・開催場所：新津CC（令和2年度）、新潟GC（令和3年度）
- ・参加対象者：市民
- ・参加募集数：200人

(5) 健康・体力づくりのつどい2020

市民が健康でいつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

- ・開催日：10月4日
- ・開催場所：新潟市陸上競技場
- ・参加対象者：市民
- ・参加見込数：2,200人

(6) イベント等開催支援

スポーツの普及・振興に意義あるイベント等開催について支援を行なう。

①新潟市早起き野球大会

- ・開催日：5月17日～7月26日
- ・開催場所：新潟市鳥屋野運動公園野球場他
- ・参加対象者：市内在住または市内に勤務する者、市内在学の大学生他
- ・参加見込数：132チーム（令和元年度実績）

②少年少女スポーツ大会

- ・開催日：8月22日～9月27日
- ・開催場所：新潟市陸上競技場、新潟市鳥屋野総合体育館他
- ・参加対象者：市内児童
- ・参加見込数：306チーム（令和元年度実績）

③2020新潟シティライド

- ・開催日：6月7日
- ・開催場所：新潟市陸上競技場発着コース
ロングライド（120km）、ミドルライド（70km）、ショートライド（33km）
- ・参加対象者及び募集数：小学生以上750人

④第38回新潟シティマラソン2020

- ・開催日：10月11日（予定）
- ・開催場所：デンカビックスワン発・市陸上競技場着の公認コース
- ・参加対象者：高校生以上
- ・参加募集数：12,000人

3 強化事業（予算額：9,700,000円）

市内ジュニア選手の競技力向上を目的に、加盟団体と連携を図りながら将来有望な選手の育成に取り組む。

(1) ジュニア強化事業（実施期間：通年） 内訳：6,700,000円

スポーツ振興と競技水準向上のために、ジュニア強化事業に関わる経費を助成し、計画的・継続的な強化練習等を行うことでジュニア層の育成・強化等の事業に寄与する。

- ・実施団体 ①体操協会 ②水泳協会 ③陸上競技協会 ④柔道連盟 ⑤レスリング協会
⑥バレーボール協会 ⑦バドミントン協会 ⑧卓球連盟 ⑨空手道連盟
⑩テニス協会 ⑪ソフトテニス協会 ⑫相撲連盟 ⑬バスケットボール協会
⑭野球連盟 ⑮ラグビーフットボール協会 ⑯サッカー協会 ⑰硬式野球連盟
⑱剣道連盟 ⑲ソフトボール協会 ⑳スキー協会 ㉑ボウリング連盟
㉒ボクシング協会 ㉓ホッケー協会 ㉔馬術協会
㉕アイスホッケー協会 ㉖スケート連盟 ㉗アーチェリー協会

(2) にいがたスーパージュニア育成事業（3種目） 内訳：2,250,000円

オリンピックや国際大会等で活躍する選手の輩出に向け、全国トップレベルで活躍している選手・コーチ等を「にいがたスペシャルコーチ」として委嘱し、より一層のジュニア強化を図る。

- ・実施団体：①新潟市柔道連盟 ②新潟市ボクシング協会 ③新潟支部バドミントン協会

(3) 目指せオリンピック！医科学サポート事業（3種目） 内訳：750,000円

選手強化の現場における傷害予防・コンディショニング調整を目的に、本協会が実施する「にいがたスーパージュニア育成事業」にスポーツトレーナーの派遣を行い、本市のさらなる競技力の向上を図る。

4 スポーツ少年団事業（予算額：170,000円）

スポーツ少年団活動の目的達成のために、スポーツ少年団の普及・育成および活性化を図り、青少年の健全育成に資するため支援を行う。

(1) スポーツ少年団育成

スポーツ少年団の普及・育成および活性化を図り、青少年の健全育成に資するため、登録受付や大会等の事業を行う。

- ・登録期間：4月～7月
- ・本部会議、下越地区連絡協議会、
- ・新潟市スポーツ少年団（クラブ）交流事業：10月4日「たすきリレー10kmマラソン」
- ・地区スポーツ大会の開催等：通年

5 助成事業（予算額：50,000円）

スポーツの普及・振興ならびに、その健全な発展を図ることを目的としたスポーツ大会に要する経費の一部を助成する。ただし、助成の事業については、加盟団体が主催若しくは主管として運営をする新規事業等に対して最長3年を目途に行う。

6 表彰（予算額：550,000円）

年間を通して顕著な成績をおさめたジュニア競技者と、アマチュアスポーツ界で最も活躍し、話題を提供した者を表彰する。

(1) ジュニア競技者表彰

将来あるジュニア競技者で顕著な成績をおさめた者で、さらなる活躍ならびにジュニア層の発展および競技力の向上に資することを目的とする。

- ・表彰式開催日：令和3年2月上旬
- ・開催場所：市内ホテル
- ・表彰対象者：顕著な成績をおさめた小学生、中学生、高校生

(2) スポーツグランプリ表彰

アマチュアスポーツ界で最も活躍し、話題を提供した個人または団体に対して榮譽をたたえ、さらなる活躍と本市のスポーツ振興に寄与することを目的とする。

- ・表彰式開催日：令和3年2月上旬
- ・開催場所：市内ホテル
- ・表彰対象者：アマチュアスポーツ競技者

(3) 賛助会員への感謝状・功労賞の授与

当協会の趣旨に賛同され長年にわたり、協力いただいている賛助会員に感謝状等を贈る。

- ・開催日：令和3年2月上旬
- ・開催場所：新潟市内ホテル
- ・授与対象者：永年賛助会員（感謝状10年・功労賞20年）

7 国際交流事業（予算額：300,000円）

スポーツによる国際交流は、諸外国との相互理解と友好親善の促進に大きな役割を果たすとともに、競技力の向上とスポーツ振興に寄与することから、後援・助成をする。

(1) 国際ユースサッカーin新潟(後援)

2002 FIFAワールドカップ開催の誘致に向け、1997年から新潟県サッカー協会等主催で開催している。

- ・開催日：9月20日～22日
- ・開催場所：デンカビッグスワン他
- ・参加年齢：U17代表
- ・参加チーム：海外2チーム、日本代表、新潟県選抜の4チーム

(2) 日韓交流少年サッカー親善試合(共催) ※令和2年度の開催は、次年度の事前調整のため中止

2002 FIFAワールドカップ日韓開催を契機に、新潟市、新潟市サッカー協会等が主催で韓国の開催一都市のウルサン市と少年サッカーの交流を行う。

- ・開催日：7月下旬
- ・開催場所：令和3年度 ウルサン市開催予定（隔年交互）
- ・参加チーム：新潟市選抜チーム、ウルサン市代表チーム

(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の関連事業のほか加盟団体が実施主体となり、本市の魅力を世界にアピールしていくことを目的として、スポーツを通じた国際交流事業に対して支援を行う。

8 広報活動（予算額：590,000円）

当協会および加盟団体等の取り組みや活動内容について、スポーツの普及・振興ならびに市民から関心や理解を得るために、広報誌の発行やホームページによる情報発信を行う。

(1) 広報誌「躍動」の発行

スポーツの普及・振興を目的とし、年間を通し加盟団体の活動や活躍選手と当市のスポーツニュースを紹介する。

- ・発行時期：2月上旬
- ・発行部数：2,200部
- ・配布先：加盟団体、政令都市体育協会及び関係団体

(2) ホームページ運営

- ・各種イベント、市民総合体育祭の開催告知や提出書類書式等の掲載
- ・「栄光の記録」の掲載（年2回）

9 区スポーツ協会支援事業（予算額：4,340,000円）

各区のスポーツ普及・振興を目的に区体育協会の事業運営に要する経費を事業内容に適した補助金を交付し支援する。

(1) 区スポーツ協会主要事業

- | | | |
|-------|---------|---------------------|
| ① 北区 | 700千円 | エンジョイスports in 北区 他 |
| ② 東区 | 420千円 | ジュニア技術講習会 他 |
| ③ 中央区 | 350千円 | 会長杯少年野球交流大会 他 |
| ④ 江南区 | 500千円 | ソフトボール大会 他 |
| ⑤ 秋葉区 | 350千円 | 各種スポーツ振興大会 他 |
| ⑥ 南区 | 500千円 | ハーフマラソン 他 |
| ⑦ 西区 | 350千円 | 会長杯少年野球大会 他 |
| ⑧ 西蒲区 | 1,170千円 | 角田山一周ハーフマラソン大会 他 |

(2) 区スポーツ協会代表者合同懇談会

- ・開催日：1月上旬 事業紹介、情報交換 他

IV 法人事業

1 会議（予算額：530,000円）

(1) 理事会

- ・ 5月中旬 主要内容：事業報告書、収支決算書等の承認 他
- ・ 6月中旬 主要内容：役員を選定について 他（臨時理事会）
- ・ 1月上旬 主要内容：ジュニア優秀競技者およびスポーツグランプリ被表彰者の審議・決定
- ・ 3月中旬 主要内容：事業計画書、収支予算書等の決議 他

(2) 評議員会

- ・ 5月下旬 主要内容：事業報告および収支決算書等の承認 他
- ・ 3月下旬 主要内容：事業計画書、収支予算書等の承認 他

(3) 専門委員会

- ・ 総務委員会 随 時 主要内容：ジュニア優秀競技者等被表彰者候補の選考 他
- ・ 財務委員会 随 時 主要内容：基本財産運用益に関する事 他
- ・ 普及、広報委員会 随 時 主要内容：広報誌の概要検討 他
- ・ 育成、強化委員会 随 時 主要内容：ジュニア強化事業および大会助成事業の選考 他

(4) 政令指定都市スポーツ協会研究協議会

- ・ 期 日：令和2年10月15日～16日 ・ 場 所：札幌市内ホテル

V 収益事業等

1 後援会業務事務受託事業

本市出身の大相撲 豊山関の後援会設立に伴い、本協会が後援会より事務の受託を受け、会員の募集・受付や交流会事業などの運営業務を行う。